

公民館図書室だより

開室日…月曜日～土曜日
AM8:30～PM5:00
閉室日…日曜日、祝日、
年末年始、特別整理期間
中央公民館(TEL:63・3811)

新着図書のご案内

一般書

- ☆絶対聖域 (香納 諒一)
- ☆鷹の惑い (堂場 瞬一)
- 鳥啼き魚の目は泪 (宇佐美 まこと)
- いつまで (畠中 恵)
- カモナマイハウス (松重 清)
- 私たちの世代は (瀬尾 まいこ)
- ホテル・カイザリン (近藤 史恵)
- リラの花咲くけものみち (藤岡 陽子)

など、合計41冊!

児童書

- ライスボールとみそ蔵と (横田 明子)
- ちいさなふたりのいえさがし (たかお ゆうこ)
- いちにちだじゃれ (かわしま ななえ)
- いちにちなぞのいきもの (かわしま ななえ)
- いちにちむかしばなし (かわしま ななえ)

など、合計14冊!

※新着図書は、一人2冊までの貸出となります

《おすすめ本》



☆絶対聖域

(香納 諒一)

刑務所に一般市民を招くオープンデイ。元受刑者の首吊り死体が発見された。路頭に迷ったの自殺を有力視する刑務官たち。しかし、現場に居合わせた警視庁の花房らは疑問を抱く。刑務官たちは何を守ろうとしているのか?



出版: 光文社

☆鷹の惑い

(堂場 瞬一)

海外逃亡していたはずの極左の最高幹部が突然仙台に現れた。身柄の移送を担当した公安一課の海老沢は、痛恨の失敗を犯す。一方、捜査一課の高峰は殺害された元代議士秘書の身辺を探る。その経歴には6年間の不自然な空白が……。



出版: 講談社

みなさんのお越しをお待ちしています!!

山百合短歌会詠草

ピンク色の私印の作業帽しっかとかぶり畑へ出でゆく

唐突に痛み感じし夏の真夜大きな百足に顔を噛まるる

浴衣着て供養踊りの輪の中に少女の赤き帯も揺れおり

鎌を置きカルピス飲んでまた動き草山の中 蟻になります

蓮の葉のその大きさに比例して抜き上がりくる蓮根はすねは太し

年齢とし忘れキャッキャ戯る乙女達チーム一丸ペタンクの会

クチナシの細密画よりほどばしる牧野博士の想いのだけが

コロナ明け花火大会友集い尺玉超えたトーク弾ける

何事も小さきことの積み重ね背すじ伸ばしてラジオ体操

黄のシャツに赤ヘルメットタつかた友の夫の自転車散歩

秋苗舞い飛ぶ稲田目の前に取り入れ済むや募り来不安

亡き夫に「世話になった」と言いくれる九年過ぎても忘れえぬひと

鍵本 和代

坂本 清子

庵戸眞知子

米倉眞佐美

曾根 邦子

北村 れい

山野 莓

宮武 厚子

亀井てる代

小山 和代

仲田美智子

中 てるみ

広告 町取入の一部とするため、有料広告を掲載しています。